

配管カバー 工事説明書

型
式
名

HC-S4538 HC-S6538

5P3020



注意

作業を誤った場合に作業者が、またはその作業後の製品の不具合によって人が、
傷害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 工事される方へのお願い

この配管カバーは、専用機器に使用してください。機器を安全に正しくご使用いただくために、この工事説明書をよくお読みになり正しく施工してください。

1 同梱部品の確認

梱包の中には下記部品が入っています。取り付け前に確認をしてください。

品 番	品 名	個 数
①	上枠	1
②	側面板 右	1
③	側面板 左	1
④	下枠	1
⑤	壁固定	2
⑥	雨どい金具	1
⑦	フロントカバー (化粧ネジ付)	1
⑧	ネジ (M4×10樹脂ワッシャー付)	16
⑨	丸木ネジ (φ4.8×38)	2
⑩	プラグ (S×6×30)	2
⑪	スリーブ	8
⑫	パッキン厚さ10mm	3
⑬	パッキン厚さ20mm	2

2 設置前の注意

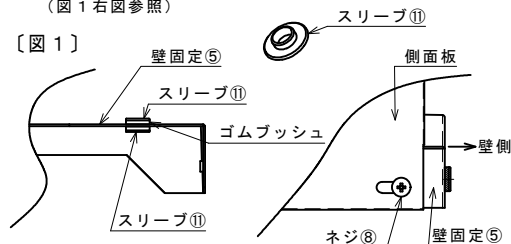
機器本体の配管工事が終了した後に、この配管カバーを取り付けてください。

3 取付方法

- 1) 機器下部壁掛け金具に雨どい金具⑥をネジ止めしてください。(ネジ2本)
- 2) 上枠①を側面板右②、側面板左③の上部段付け部に差し込んでネジ⑧で取り付けてください。(図4参照)
- 3) 下枠④を側面板右②、側面板左③の下部段付け部に差し込んで、ネジ⑧で取り付けてください。(図4参照)
- 4) 壁固定⑤ゴムブッシュの両側にスリーブ⑪をはめ込んでください。(スリーブ⑪計8個) (図1参照)

※挟み込み金具使用時は壁側に引き出した状態にしてください。(図1右図参照)

〔図1〕

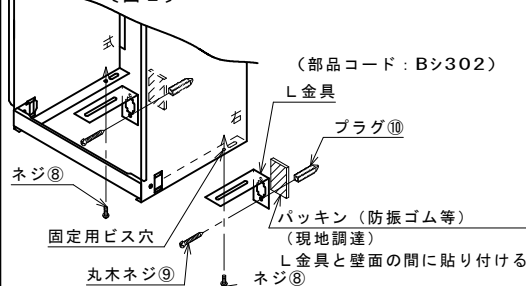


〔下から見た図〕

〔横から見た図〕

- 壁からの配管の位置等により、壁固定⑤の取り付けができない現場では、別売部品のL金具(部品コード: Bシ302)を図2の方法で壁へ固定してください。側面板への固定用ネジは付属品のネジ⑧を使用。

〔図2〕



- 5) 壁固定⑤(2ヶ)と側面板右②、側面板左③をネジ⑧にて取付けてください。
※挟み込み金具使用時は壁側に引き出した状態にしてください。(図1右図参照)
- 6) 2)～5)の手順で組み立てた配管カバーを機器本体に仮止めしてください。(ネジ⑧(6本))(図4参照)
- 7) 壁固定⑤を調節し、プラグ⑩と機器付属の各2個)の打ち込み位置を決めてください。
- 8) 配管カバーを機器本体から外し、壁面にドリルで穴をあけて、(下穴φ6×40mm以上)プラグ⑩と機器付属の各2個)を打ち込みます。(図3参照)

※外したネジ(6本)はもう一度使いますので、紛失しないように注意してください。

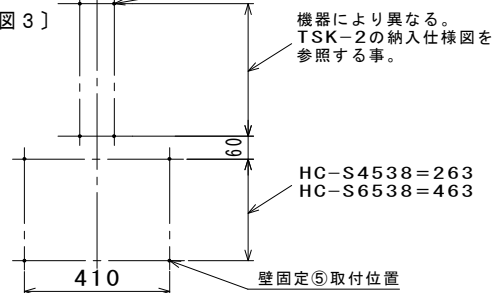
- 9) 配管カバーの後面にパッキン⑫を長さに合わせて貼り付けます。(上、左右、計3本)
挟み込み金具使用時は左右のパッキンは⑬(2本)を使用します。
- 10) 配管カバーを機器本体に合わせ、ネジ⑧(6本)で固定します。
8)で打ち込んだプラグ⑩と機器付属の各2個)に丸木ネジ(φ4.8×38)(⑨)と機器付属の各2本)を締め付け固定します。
- 11) フロントカバー⑦を配管カバー本体に取り付けてください。(化粧ネジ2本)

□壁固定位置(単位: mm)

90または186

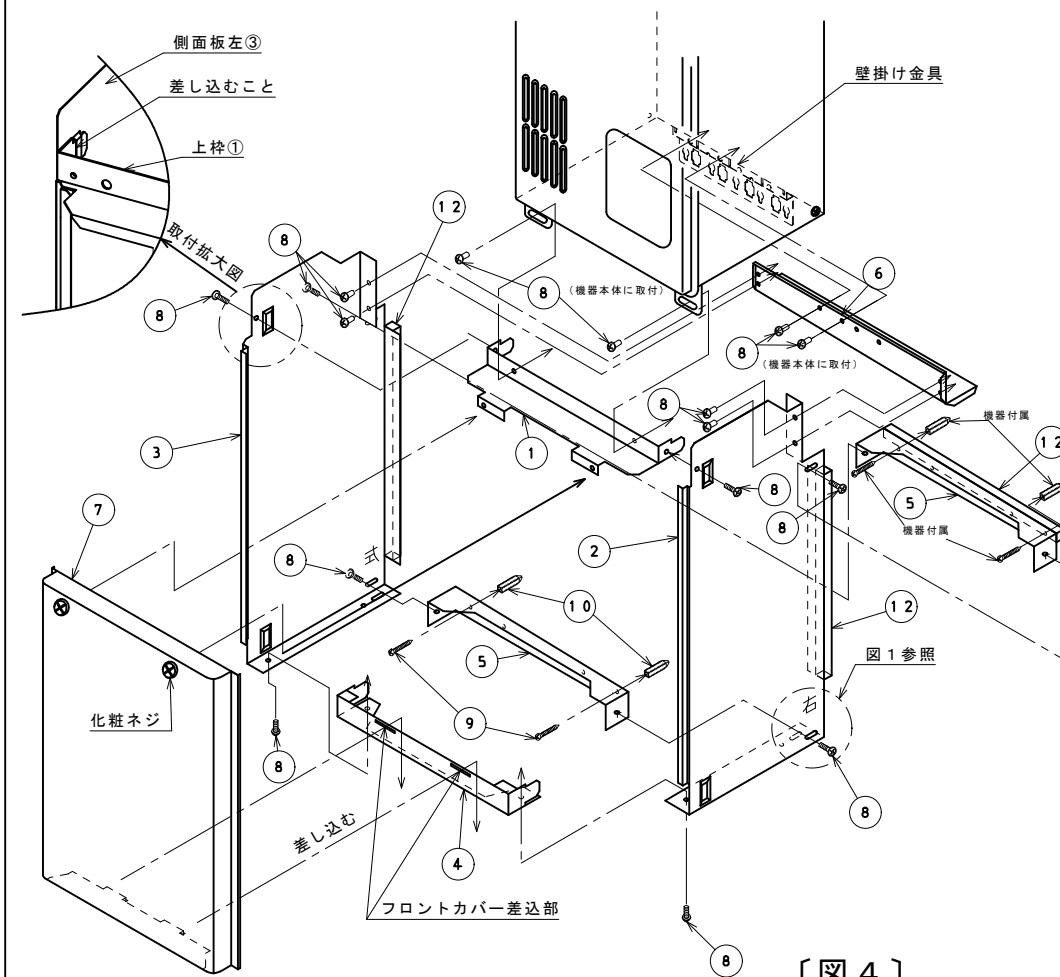
TSK-2取付位置

〔図3〕



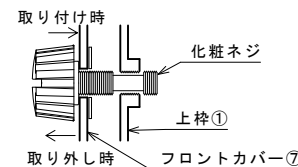
配管カバー組立要領〔図4〕

機器下部壁掛け金具に雨どい金具⑥をネジ⑧2本にて固定してください。



〔図4〕

化粧ネジは右図のようにネジのない部分があります。このため、ネジを回していくと、途中で空回りします。
＜取り付け時＞さらに、化粧ネジを押しながら水平に回してください。
＜取り外し時＞さらに、化粧ネジを引しながら水平に回してください。



⚠ 注意 安全上の注意

- 配管カバーのフロントカバーをしっかりと閉め、がたつきが無いことを確認してください。フロントカバー差込部が、外れていないことを確認した上で、化粧ネジを工具、コイン等を使用してしっかりと締めてください。

※ご使用に際しての機器に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店または、最寄りの当社営業所、テクニカルサービスセンターへお問合わせください。